



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

7月に満1歳になる子どもたちを紹介します。

「はじめてのバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月上旬にお送りしています。ぜひ、応募してください。



7.30 藤岡 ひよりちゃん 宮原 音楽が大好き♡ リズムに乗って上手に体を揺らすよ!



7.16 後藤 竜河くん 西沖 「好き」を体いっぱい詰めで、どんどん昇れ竜のごとく!

INSTAGRAM みんなが見つけた／内子のいいところ「うちコト」

今回は「#うちコト」を付けて投稿してくれた中から、屋根付き橋のある風景を3つ紹介します。



jami_uenonさん 河内地区の田丸橋を撮影。橋の周りに咲くアジサイもきれい。



cluster162809さん 御祓地区にある常盤橋で。綿雲とTシャツに、夏の訪れを感じます。



s.photographさん 弓削神社の太鼓橋しょうぶと菖蒲の花。地域の人がつくるすてきな風景。

「うちコト」では内子の日常や暮らし、風景など内子のコトを発信中です。皆さんもInstagramの投稿に「#うちコト」を付けて内子町の魅力を発信してみませんか。

uchikoto_official

見るだけでも楽しめるよ。ぜひ、フォローしてみてね! QRコードをスキャンすると簡単に見られます。

FROM ME TO YOU

みんなであつないでリレーエッセイ



「アナログとデジタルのはざま」

上田 和輝さん(47) 和田

私が生まれた時代は第二次ベビーブームの頃。団塊ジュニア世代といわれ、昨今では氷河期世代ともいわれています。幼少期に夢中になった家庭用ゲーム機「ファミコン」は、今思えば私にとってコンピュータとの距離を縮め、遊びやコミュニケーションを劇的に進化させた画期的なツールでした。田舎のアナログな生活を送る一方で、ポケベルから携帯電話へ移行していくデジタル技術の進化を肌で感じる事ができた青春時代は、新旧の文化が交錯する貴重な経験だったといえるでしょう。現代社会においては、スマホ利用の広がりや効率化が進む一方で、人と人との温かいつながりが希薄になりがちです。このような時代だからこそ、直接的なコミュニケーションを通して生まれる人間関係

の深さや、他者への思いやりの大切さを改めて認識することができるとも思います。自然豊かな内子町の地域コミュニティに身を置くことで、その価値を日々実感しています。地域活性化のためには、積極的に地域活動に参加し、その魅力を発信していくことが重要です。アナログな温かさやデジタルな発信力を融合させ、まちの魅力を広く伝え、盛り上げていきたいと考えています。

これからの両方の良い点を生かしながら、自分自身の幸せとまちの発展のために、地域のみなさんとの絆を大切に生きて共々楽しく生活していきたいです。皆さん、今後ともよろしくお祈りします。

▼次は、黒田慧史さん 富長 にお祈りします。

監修 内子町食生活改善推進協議会



よしこ 谷本 良子さん =船戸=

●材料(4人分)

- キュウリ 1本
- モヤシ 1/2袋
- かにかまぼこ 40g
- 砂糖 小さじ1
- 酢 小さじ2
- 濃い口しょうゆ 小さじ2
- ごま油 小さじ2
- ごま 大さじ1/2

●作り方

- ①キュウリは千切りにする。
- ②モヤシはさっとゆでて水にさらし、水気をしっかりときる。
- ③かにかまぼこは手で割く。
- ④ボウルに全ての材料とAを入れて混ぜ合わせる。
- ⑤器に盛り付けて完成。



季節の一皿 SPECIAL DISH 「キュウリとカニカマのサラダ」

みんなのひろば

Q 広報クイズ

「広報うちこ」7月号を読んで、①～⑥番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①「●○○」の稚魚1万匹を放流。小田深山溪谷で「放流祭」を開催
- ②全国植樹祭のシンボル「○○○○○○○○○○」を、役場本庁で展示
- ③「○●○○」でおいしく、健康に。塩分の取り過ぎに注意してください
- ④図書情報館で、一日「●○○○○○○○○○○」になりたい小学生を募集中
- ⑤程内白寿会が優勝。町長杯「○○○○●○○」大会を開催しました
- ⑥冷房の効いた施設「○○○○○○○○●○○」で暑さを避けて、熱中症を予防しましょう

応募方法：ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛先：〒795-0392
内子町平岡甲168番地 内子町役場 企画情報課 広報・広聴係
締め切り：7月31日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」9月号

● 5月号当選者の皆さん

答え「かしわもち」 正解数32

- ・大森 克子さん（内子9）
- ・力石 浩子さん（内子19第1）
- ・正岡 晃さん（内子19第1）
- ・中塚 明美さん（熊ノ滝）
- ・小田 朝子さん（甲影山）
- ・西岡 玲子さん（妙見町）
- ・丸山 幸枝さん（下宿間）
- ・永見 雅之さん（堂村）
- ・佐々木久美恵さん（堂村）
- ・重松 希一さん（今治市）

「クーリングシェルター」とは、暑さを避けて休憩できる避難施設のことです。熱中症になる危険性が特に高いと予測され、「熱中症特別警戒アラート」が発表された場合に開設されます。



涼みどころ「クーリングシェルター」を活用しよう

ID 140840

※施設の開放日や開放時間など、詳細は内子町のホームページでご確認ください。

《指定施設》
● 内子分庁ロビー（内子町内子1515番地）
● 五十崎自治センター（内子町平岡甲185番地1）
● 小田自治センター（内子町寺村251番地3）

内子町では次の施設をクーリングシェルターに指定しています。冷房設備が整っているため、誰でも利用することができるので、必要時に活用しましょう。

【問い合わせ】
環境政策室
☎0893(44)6159



クーリングシェルターの目印マーク

《熱中症特別警戒アラートが発表されたら》
不要不急の外出は控えて、こまめに水分を補給するなど、暑さから身を守る対策をしましょう。

VOICE まちの声

カーブミラーを設置してほしい

□よく利用する道路に見通しが悪く危険な場所があり、カーブミラーを設置してほしいです。どこに相談すればいいですか。（20代女性）
■まずは地域の自治会長に相談し、自治会を通じて消防水防係へ「交通安全施設

設置要望書」を提出してください。後日、町が現場の交通状況を調査し、必要に応じて設置します。詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】
総務課 消防水防係
☎0893(44)6150

こつこつ、まっすぐ歩む職人の道

久保 薫さん(29) = 内子17=

天神産紙工場で大きな簾桁を動かすのは久保薫さん。手すき和紙職人を目指して、町外から内子町へ移住してきました。先輩に手ほどきを受けながら腕を磨き、今年で3回目の夏を迎えます。

「伝統工芸の世界に憧れてこの道を選んだ」と話す久保さん。これまでは乾燥作業が中心でしたが、昨冬から念願の大型和紙すきに挑戦中です。「力加減が難しく、同じ厚さにすくのは本当に大変。でも、こつこつ経験を積んで早く感覚をつかみたい」と熱心に手を動かし続けます。職場では分からないことは先輩が優しく教えてくれ、休憩中にはみんなでおしゃべりをするなど、アットホームな雰囲気。久保さんはそんな温かい職場が大好きだとほほ笑みます。

「素朴で優しい風合いや手作りの温かみを感じられるのが手すき和紙の魅力」と語る久保さん。「作り手になって、和紙には手間暇を惜しまぬ職人の思いがたくさん詰まっていることを知り、より愛着がわいた。和紙にときめく気持ちを大事にしながら、このまちで一人前の職人になりたい」と目を輝かせました。



TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

思い出が詰まったドイツの祭り「Volksfest」

ドイツでは春から秋ごろにかけて「Volksfest」という祭りが開かれます。私のふるさとバイエルン州の各地域でも開催され、中でも有名なのがミュンヘンの「オクトバーフェスト」です。世界最大のビールの祭典で、毎年多くの人でにぎわいます。

Volksfestの魅力の一つはドイツビール。祭りのために特別に醸造されたものです。人々は1ℓの大きなジョッキを片手に、焼きアーモンドやソーセージなどの伝統料理も楽しめます。当日は民族衣装を身にまとい、男性は革製のズボン、女性は「ディアンデル」というドレス姿で参加します。会場には移動式遊園地も登場。ジェットコースターや観覧車、お化け屋敷

などのアトラクションもあり、子どもから大人まで満喫できます。

Volksfestは子どもの頃から参加してきた大好きな祭りです。遊び疲れるまで両親とアトラクションに乗ったり、大きなプレッツェルを分け合って食べたりと、思い出は数えきれません。満足して帰る夜道では、まだ遠くから聞こえてくる祭りの音に、幸せな気持ちになったのを思い出します。

日本の祭りもドイツのVolksfestと似た雰囲気があると思います。家族や友人と出かけて屋台でおいしいものを食べたり、夏祭りで浴衣を着たり——。今年も内子町の祭りに参加できるのを心待ちにしています。まちの皆さんと一緒に祭りの雰囲気を味わいたいです。



祭りでお化け屋敷に入る前のシュテファンさん

HELLO!!!

FROM AROUND THE WORLD

国際交流員
シュテファン・アイヒンガー
Stefan Eichinger